



たかつな

発行責任者 濱中 浩

令和8年1月16日

～3学期始業式 校長講話より～



皆さん、明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、冷たい風が吹く中ですが、今日ここに、皆さんが無事に登校し、再び元気な顔を見せてくれたことを心から嬉しく思います。

家族と静かに過ごした人、目標に向けて集中して学習に取り組んだ人、体調を崩さずに充実した冬休みを送れたことと思います。

2学期の終業式で、私は皆さんに「冬休みが、2学期で培った力をさらに深める「次の熟成期間」となることを期待しています」と伝えました。

冬休みという一見立ち止まっているように見える時間が、実は皆さん一人ひとりの中で、2学期の様々な経験や学びをゆっくりと発酵させ、新たな力として深く根付かせる大切な期間だったはずです。新しい年を迎え、皆さんの瞳の中に、その熟成を経て湧き出た、力強い意欲と決意を感じます。

この3学期は、学年によって果たすべき役割と、目指すゴールが明確に異なります。

3年生の皆さんは、いよいよ進路実現に向けた最終コーナーです。皆さんにとって、この3学期は中学校生活の集大成であり、未来への扉を開くための最も重要な期間となります。不安もあるかもしれませんが、これまで培ってきた「熟成された力」を信じ、最後まで粘り強く取り組みましょう。皆さんの努力が実を結ぶよう、心から応援しています。

1・2年生の皆さんはこの3学期は、次の学年、そして次のステージへ進むための準備期間です。1年間の学び残しがないよう、真剣に学習に向き合ってください。先輩として、来年度の学校を背負う立場として、2学期に意識した「周りを見る力」をさらに磨き、協力し合って、最上級生としての自覚を高めていってください。

新しい学年へ向かう生活の中で、これまで大切にしてきた「周りを見る力」はさらに重要になります。

新しい環境では、誰かが困ったり、戸惑ったりすることが必ずあります。そんな時、迷わず声をかける一言、困っている人にそっと手を差し伸べる行動こそが、皆さんの学校を、皆さんの新しい教室を、最も安全で、最も温かい場所にする力となります。

「熟成された力」を発揮し、お互いを思いやり、「周りを見る力」を実践することで、この3学期を最高の結果で締めくくりましょう。

結びに、3学期も健康に気をつけ、一日一日を大切に、悔いのない学校生活を送ることを願っています。



～1年 K.Sさん～〔2学期がんばったこと〕



10月の始めに、僕たちはプレハブ校舎から今の新校舎に引っ越しました。教室、廊下、トイレがとても新しく綺麗で、特にトイレはサービスエリアのようで驚きました。そこで思ったことは、「これから先の後輩のためにも、この綺麗な校舎のままで保ちたい」と思いました。教室のゴミもすぐに掃いたり、シャープペンの芯などの汚れは消しゴムで消したりしています。僕が気になったのは、トイレの入り口や洗面台前の床の汚れや水滴でした。みんなに意識してもらいたいと思い、先生に相談しました。学年集会でハンカチを持ってきて、床に水滴を払わないことなど、みんなで確認しました。清掃時にも、固く絞った雑巾で汚れを落としています。また、教室の使い方がやや雑な人には注意して改めてもらったりしました。4月には新入生を迎えます。新入生が気持ちよく、この校舎を使えるように、これからも綺麗に使いたいと思います。



～2年 A.Kさん～〔2学期を振り返って〕

僕は2学期を振り返り、頑張ったこと、意識したことが2つあります。1つ目はあいさつです。1学期の頃は人とすれ違う時や授業前後のあいさつなど、ちゃんとできていなかったことが多かったのですが、2学期は明るくはっきりとした声であいさつすることを意識しました。これらを意識したことによって、相手の目を見て、笑顔で明るくはっきりとした声であいさつすることができました。2つ目は自主的な行動です。1学期の頃は、誰かに言われて行動していたので、自分から行動することはあまりありませんでした。なので、2学期は自主的な行動を意識しました。給食当番の日は早くコンテナに行ったり、次の授業の準備を済ませておいたりするなど、意識することによってスムーズに行動できるようになり、充実した学校生活を送れるようになりました。これらのことを継続して3年生に向けて頑張っていきます。



～3年 M.Aさん～〔2学期の思い出〕

私は、2学期にたくさんの思い出ができたり、頑張ったりしたことがあります。その中の1つは勉強です。私は今までテスト前になってもあまり勉強をしてこなかったけれど、受験生なので頑張りました。塾にも通い始め、最初のうちはとても大変でした。でも、自分の目標としている高校に行くために、自主学習や宿題にも頑張って取り組みました。そうしたら、テストの点数が少しだけ上がり、とてもうれしかったです。これからも積極的に勉強し、頭が良くなったらうれしいです。もう1つは、友だちが増えたことです。きっかけは、秋休み中に和田公民館の勉強会に参加したことでした。始めの頃はまったく話さなかったけれど、一緒にコンビニに行ったり、遊んだりしたことで親しくなれたので良かったです。3つ目は夏休みに松本大学のボランティアに参加したこと。小学生と一緒にそうめんを食べたり、カードゲームをしたりしました。水遊びでは、私の水鉄砲を横取りして顔面にかけてきました。悔しいけど中学生なので我慢しました。でも、小学生と関わることができて良かったです。私はまだまだ頑張らなくてはいけないことがいっぱいあります。それを3学期がんばってとりくみ、残り少ない義務教育生活を楽しんでいきたいです。



～1年 M.Kさん～〔3学期がんばりたいこと〕



僕が3学期頑張りたいことは、習い事と学習の両立です。僕は2学期に特に若鷹祭や若鷹杯を頑張りました。若鷹祭では、1学期に行われた松本の魅力を知る「松本探訪」のまとめを発表しました。その際には、班やクラス・学年のみんなと協力して、全校の皆さんや小学生に松本の魅力をしっかり伝えることができました。若鷹杯では、先輩たちが実行してくれ、綱引きや騎馬戦、タイヤ引きなどで、他学年との交流も深まりました。また、クラスリレーでは、クラスが丸となって全力で頑張ることができました。頑張れたことやできたことがたくさんありましたが、できなかったこともありました。それが学習です。毎日の家での学習が習慣化されず、分からないところは分からないままにしていました。その結果学習では良い結果が残せませんでした。良い結果を残すためにも、授業で分からないと思った所は、しっかり先生に聞いて分かるようにします。また、家に帰ったらワークやプリント等でしっかり復習します。分からないところを分かるようになるまで勉強すれば、その分結果もついてくると思います。しっかり授業を聞いていれば、分からないところがたくさん出てくると思います。その分、家で復習することで「毎日の家での習慣化」に繋がってくると思います。これらのことを3学期学習に生かしていきます。

～2年 Y.Kさん～〔これから頑張りたいこと〕

私が3学期に頑張りたいことは学習です。3学期は短く、あっという間に過ぎてしまいます。3学期が終われば、私も3年生になり受験生です。私は今までテスト前になって慌てて学習に取り組むことが多くありました。しかし、3年生になると毎月のようにテストがあると聞きました。また、範囲も広いようなので、今のような学習方法ではついていけないと思います。3学期はテストが1回だけです。なので、早めにテスト勉強を始めるようにし、後悔のないようにしたいです。そして、テスト前だけでなく、毎日の習慣をつけていきたいと思っています。この3学期を3年生になるための準備の学期と考え、学習への取り組みを変えていきたいと思っています。もう1つは、一日一日を大切に過ごすということです。このクラスで生活するのはあと1年とちょっとです。今年の4月には修学旅行があります。これから部活動や係活動等がありますが、自分のこと、自分の班のことだけ考えず、クラス全体を見て、さらには学年全体で充実した修学旅行になるように事前の活動から取り組んでいきたいと思っています。そして、他の行事や日々の出来事にも全力で取り組み、思い出に残る3学期にしていきたいと思っています。



～3年 K.Aさん～〔3学期意識すること〕

3学期は、3年生にとって最後の学期です。そこで、意識していきたいことがあります。1つ目は勉強です。この3学期は受験があります。だからこそ全力を発揮できるように今まで習ってきたことを忘れずに勉強して、試験で困らないようにしたいです。2つ目に感謝を忘れないことです。3年間を振り返り、たくさんの思い出をくれた友だちやクラス、先生たちなどへの感謝を忘れずに過ごし、残りの時間を大切にして、勉強をおろそかにせずに3学期を過ごし、何事もなく3学年全員が卒業式を迎えたいです。この3学期を笑顔で終わられるよう、毎日の時間を大切に過ごし、自分の進路を実現できるよう頑張ります。

令和7年度アンサンブルコンテストの結果

○朝日新聞社主催 響け！復興のハーモニー

第51回長野県アンサンブルコンテスト 中学生の部 松本地区大会 銀賞

・打楽器5重奏 ・フルート3重奏 ・サクソフォン6重奏 ・金管5重奏

○中日新聞社主催 第24回中部日本個人・重奏コンテスト長野県大会

中学生部門 音源審査

・クラリネット5重奏 ・金管6重奏 ・マリンバ独奏 → 県大会出場

